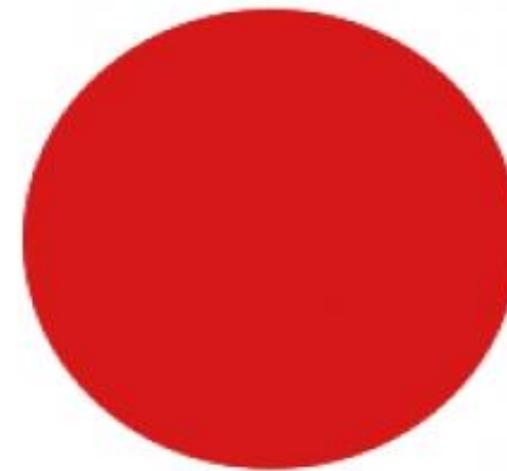
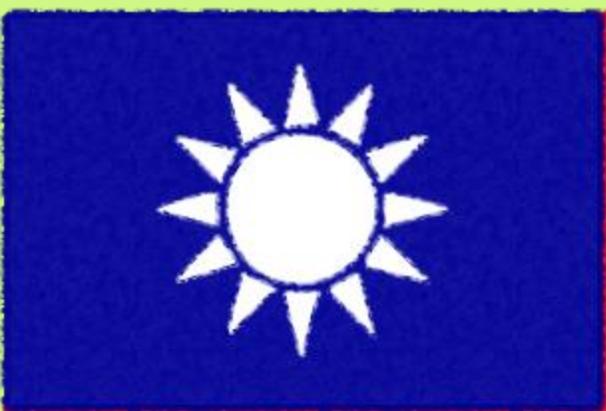


姉妹校締結！
台湾国立屏東特殊教育學校との
直接交流が実現！





**6月4日、待ちに待った台湾の屏東特殊教育学校の生徒たちが足立特別支援学校に来てくれました！
4年前からのオンラインでの交流活動が実を結びました！**





到着後、生徒たちはすぐに「バディ」と呼ばれるペアを組みました。今日の活動はいつもバディと一緒にいきます。





司会の二人による、驚くほど流ちょうな英語でオープニングセレモニーが始まりました。
歓迎の気持ちを含めて、文化祭で踊った鬼のダンスを披露しました。





両行の生徒代表のことばです



そして両校の校長先生による姉妹校締結書にサインが行われました！



ここからは4つのグループに分かれて、4つのブースを回りました。
一つ目は「ちむどんどん！和太鼓と盆踊り」。やぐらをかこんで、「炭坑節」と
「マツケンサンバ！」を踊りました。





こちらのブースは「ENJOY!台日カルタ」。台湾と日本のことばや名所、名物をカードにして、お互いに知りあいながら遊びました。





こちらは「折り紙でLET'S!紙ヒコーキ」。かんたんな飛行機の折り方を覚えてもらいました。出来上がった紙飛行機は午後の活動でも使います。

「ノスタルジー！日本の伝承遊び」のコーナーです。
けん玉、お手玉、福笑いなどを紹介しました。





午後は「足立カップ(ミニ体育祭)」でした。紅白に分かれ力を合わせて競い合います！





1種目めは「紙飛行機選手権」。午前中に作った紙飛行機で最長飛行距離を競いました。

2種目めは「玉入れ競争」。すべての玉を入れる速度を競いました。白熱した戦いが繰り広げられました！





楽しい時間はあっという間。プレゼント交換ではバディと別れを惜しむ姿が。



生徒たちは屏東のバスが角を曲がって見えなくなるまで、手を振っていました。
準備を重ね、一日を一緒に過ごして、心に残る交流ができたと思います。
姉妹校となった屏東特殊教育学校。いつの日かこちらからも台湾に行けるといいですね。

